

しょうに そけい にゆういん かんじや  
「小児／鼠径ヘルニアで入院される患者さんへ」

にゆういん たいいん けいかひよう  
入院から退院までの経過表

\* この予定表はおおよその目安です。患者さんの状態により、予定が変更になることもあります。尚、わからないことがありましたら、遠慮なく看護師にご相談ください。

	月 日		
	手術前	手術後	退院時
今日の目標	 体調が良く、食事飲水制限が守られています。 手術になります。	発熱(37.5℃以下)がない。 傷口からの出血がない。 経口摂取しても吐かない。 痛みがあっても機嫌良く過ごせる。	発熱(37.5℃以下)がない。 傷口からの出血がない。 経口摂取しても吐かない。 痛みがあっても機嫌良く過ごせる。
診察	主治医の診察があります。	手術直後に医師から説明があります。	 退院前に医師の診察があります。
主な治療内容	 手術着に着替えます。 ご家族の方も一緒に手術室までいきます。	手術中から点滴が入ってきます。 抗生剤の点滴は手術中に実施します。 痛みときは痛み止めの坐薬がありますのでおっしゃってください。  	退院時点滴を抜きます。
説明指導	入院時に医師から手術の再説明と看護師から入院時オリエンテーションがあります。 手術をする(ヘルニアが有る側)方の手か足にバンドをつけます	 家族に説明があります。	退院後の日常生活の説明をします。診察券・次回予約票のお渡し、および入院会計の説明は看護師が事務をおこないます。
トイレ	特に制限はありません。 手術時間15分前までに一度トイレにいらしてください。(最終の排尿時間を確認します)	  手術後は排泄はベツ上となります。安静制限がなくなれば、トイレへ歩いていくことができます。 初めて歩く時には、看護師が付き添いますのでお知らせ下さい。	自由です。
安静	自由です。	  手術後はベツの上で安静に過ごします。医師の許可が出たら歩いても構いません。 初めての歩く時には、看護師が付き添いますのでお知らせ下さい。	自由です。
食事	 食べたり飲んだりしないでください。	医師から指示が出て、お腹が動いていれば飲水を開始します。 飲水をして嘔吐がなければ食事を開始できます。	経口摂取しても吐いたりしなければ制限はありません。
入浴	入院までは制限ありません。		 次の診察まではシャワーにしてください。

\* 入院中、お困りのことがあれば遠慮なく看護師にご相談ください。

お子様の付き添いをされる方へ  
 ベツ転落を防止するため、お子様から一瞬でも目を離される時は、ベツ柵を一番上まで上げてください。  
 付き添いを交代される場合には以下の事を必ず次の方にお伝え下さい。分からないときには看護師まで声をかけてください。  
 ・子どもさんから目を離すときにはベツ柵を一番上まで上げておくこと